

就学前児童の保護者用（案）

子ども・子育てに関する
ニーズ調査票

皆様には日ごろより、本市児童行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、本市では「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年3月に「新庄市子ども・子育て支援事業計画」（5か年計画）を策定し、子ども・子育て支援のための施策を実施しております。

このたび「第2期新庄市子ども・子育て支援事業計画」を策定するうえで、市民の皆様の子ども・子育て支援に関するサービスの利用状況・ご要望・ご意見などを把握するため、「子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施する必要があります。

この調査は、住民基本台帳の中から小学生以下のお子さんのいる世帯を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 年 月
新庄市長 山尾 順紀

○記入については、黒の鉛筆・ボールペンでご記入願います。

○ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者に願います。兄弟の有無に関わらず、宛名のお子さんについてご記入願います。

○調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。

○記入された調査票は、12月 日（ ）までに、同封の返信用封筒でご返送ください。
（切手は不要です。）

○この調査票に関するお問い合わせは、下記事務局までお願いいたします。

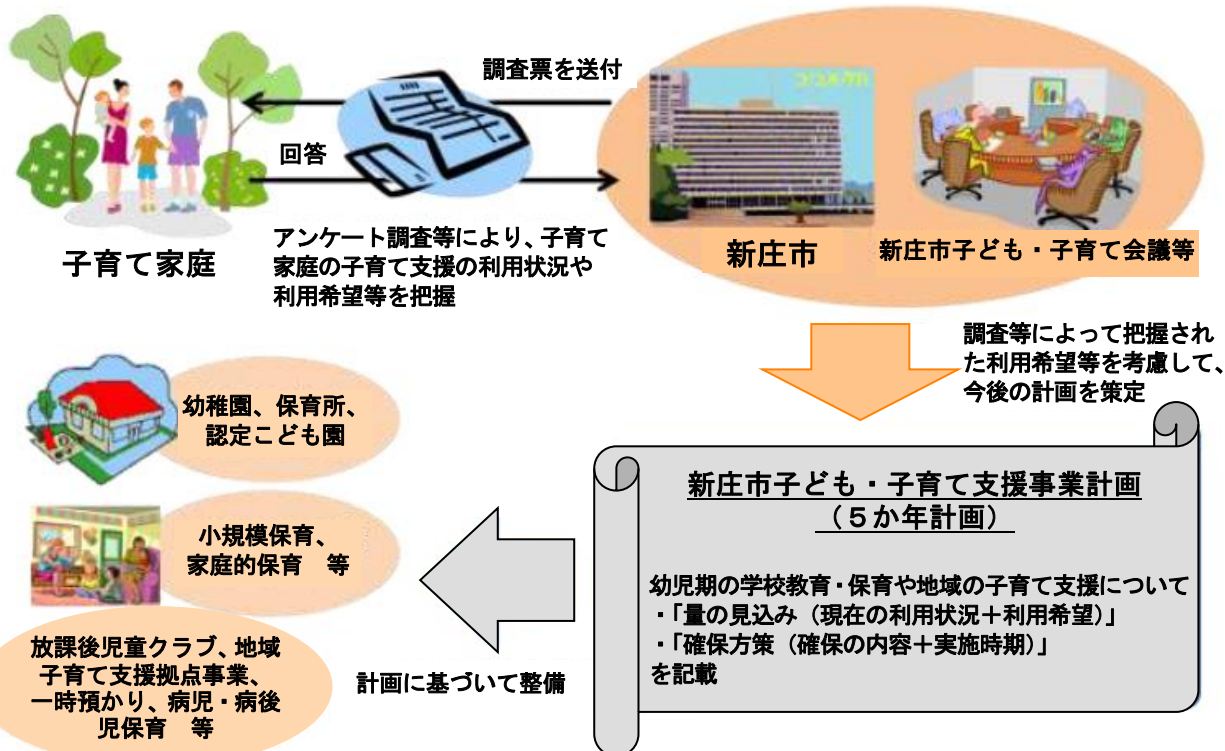
【問い合わせ事務局】 新庄市子育て推進課 子育て企画室

電話：0233-22-2111 内線547（平日8:30~17:15）

新庄市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付や事業を実施します。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1つに〇をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 新庄小学区 | 2. 沼田小地区 | 3. 日新小地区 |
| 4. 北辰小地区 | 5. 萩野小地区 | 6. 泉田小学区 |
| 7. 昭和小地区 | 8. 升形小地区 | 9. 本合海小地区 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに〇をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つに〇をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに〇をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係（人や施設）で当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親
4. 祖父母	5. 幼稚園	6. 市立保育所
7. 民間立保育所(認可)	8. 児童館・児童センター	9. 小規模保育施設
10. 障がい児等支援施設	11. その他（ ）	

※施設については、下記一覧を参照。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに〇をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園
4. 認定こども園	5. 市立保育所	6. 民間立保育所(認可)
7. 児童館・児童センター	8. 小規模保育施設	9. 障がい児等支援施設
10. その他（ ）		

※施設については、下記一覧を参照。

※施設一覧

幼稚園	大手幼稚園	市立保育所	中部保育所
	新庄幼稚園		泉田保育所
	新庄聖マルコ幼稚園	児童館・児童センター	萩野児童センター
	向陽幼稚園		本合海児童センター
認定こども園	金沢幼稚園		升形児童館
小規模保育施設	新庄ベビーホーム	障がい児等支援施設	NPO法人くれよんはうす
	なかよし保育園		あおぞらはうす、にじいろはうす
	ひまわり保育園		最上学園（陽だまり）
	にこにこベビーホーム		アニマートしんじょう
	NPO法人オープンハウスこんべいとう		キッズサポート（ことばのつばさ）
民間立保育所（認可）	パリス保育園	その他（例）	新庄徳洲会病院附属ピノキオ保育園
	新庄保育園		託児ルームHUG
	金沢南保育園		地域子育て支援センター
	にこにこ東園		なかよしこども園
	はぐくみ保育園、第2保育園		

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	}	⇒ 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	}	⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる		
5. いずれもない ⇒ 問10へ		

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問10-1へ 2. いない／ない ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO法人 |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 【例】ベビーシッター | |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|----------------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } | |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | ⇒ (1) -1、
(1) -2へ |
| 6. これまで就労したことがない | | ⇒ (2)へ |

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|----------------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | } | |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | ⇒ (2) -1、
(2) -2へ |
| 6. これまで就労したことがない | | ⇒ 問14へ |

(2)-1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(2)-2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外) | } |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 | |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外) | } |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 | |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 幼稚園 〔 通常の就園時間の利用 向陽幼稚園、大手幼稚園、新庄幼稚園、 新庄聖マルコ幼稚園 〕</p> <p>3. 認可保育所 〔 中部保育所、泉田保育所、パリス保育園 新庄保育園、金沢南保育園、にこにこ東園 はぐくみ保育園、はぐくみ第2保育園 〕</p> <p>5. 小規模な保育施設 〔 新庄ベビーホーム、なかよし保育園、 ひまわり保育園、にこにこベビーホーム オープンハウスこんぺいとう 〕</p> <p>7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)</p> <p>9. その他の認可外の保育施設 (託児ルームHUG、徳洲会病院附属ピノ キオ保育園)</p> <p>11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)</p> <p>13. 家庭的保育(保育者の家庭で保育する事業)</p> <p>15. その他()</p>	<p>2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業 のうち定期的な利用のみ)</p> <p>4. 認定こども園 (金沢幼稚園)</p> <p>6. 児童館・児童センター 〔 萩野児童センター、本合海児童センター、 升形児童館 〕</p> <p>8. 自治体の認証・認定保育施設 (なかよしこども園)</p> <p>10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの 家庭で保育する事業)</p> <p>12. 障がい児等支援施設 〔 くれよんはうす、あおぞらはうす、にじいろはうす 最上学園(陽だまり)、アニマートしんじょう キッズサポート(ことばのつばさ) 〕</p> <p>14. 企業主導型保育事業 (こらっせ保育園、ふくだのやまあじさい保育園)</p>
--	--

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しております。

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）
-------------------------------	---	---

(2) 希望

1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）
-------------------------------	---	---

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 新庄市内	2. 他の市町村
---------	----------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である 7. その他（ ）
--

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている） 9. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(市立・民間立) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもも家庭で保育する事業)
11 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. 障がい児等支援施設 (障がい児等に、日常生活における基本的動作の指導や訓練等を通し、自立を促進するなどの支援を行う施設)
13. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	14. 企業主導型保育事業
15. その他()	

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しております。

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 新庄市内 | 2. 他の市町村 |
|---------|----------|

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~15にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センターなど）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センター、パリス保育園地域子育て支援センター、新庄保育園地域子育て支援センター）
- 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）
- 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
- 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- 1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
①地域子育て支援センター（育児相談、子育てサークル等への育成支援など）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②わらすこ広場	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③SNSによる子育て相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④子育て世代包括支援センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤ファミリー・サポート・センター事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥病児保育事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦母親教室（プレママ広場）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧子育て教室（こんにちは赤ちゃん事業、すくすく赤ちゃん教室）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨乳幼児相談、発達支援相談（すこやかこども相談）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩家庭児童相談、婦人相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

⑪放課後児童クラブ（学童保育所）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫子育てサークルなどの団体や母親同士で情報交換できる場所	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑬放課後等デイサービス（就学中の障がい児の放課後等の支援事業）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
---	-----	---

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
---	-----	---

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	-----	---

問21-1 問21で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に ○ をつけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ 2. なかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一桁に一字。）。

1 年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

※「7. ファミリー・サポート・センター」（地域住民が子どもを預かる事業）

問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 22-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用中の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他 ()

⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-5 へ

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りだけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	③ ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター、障がい児等支援施設等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	⑥ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒①以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、スポ少、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
5. 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. 放課後等デイサービス（障がい児支援）※3	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
8. ファミリー・サポート・センター ※4	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	

- ※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答
- ※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
- ※3 「放課後等デイサービス」・・・就学中の障がい児童が、放課後や夏休み等の長期休暇中に生活能力向上のための訓練等を通し、自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行います。
- ※4 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、スポ少、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
5. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. 放課後等デイサービス（障がい児支援）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	

※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問28 問26または問27で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」「7. 放課後等デイサービス（障がい児支援）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「放課後児童クラブ」「放課後等デイサービス」の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問 30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-5 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

本市の子育て支援への満足度や子育てに関する意見についてうかがいます。

問 31 本市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 32 最後に、教育・保育環境の充実や障がい児への支援、妊娠や出産・育児など子育てを取り巻く環境に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、

12月 日 () まで、ご投函ください。

